

CLT広報大使委嘱式の概要(平成29年5月17日、内閣総理大臣官邸にて)

委嘱式は、内閣官房審議官による趣旨説明の後、野上浩太郎内閣官房副長官から委嘱状を交付し、副長官及び和泉内閣総理大臣補佐官を前に、CLT広報大使の野中葵さんからコメントをいただきました。

趣旨説明

CLTとは、クロス・ラミネイテッド・ティンバー、日本語で直交集成板と呼ばれる、比較的新しい木質建材です。その活用促進は、新しい木材需要を創出し、林業及び木材産業の成長産業化による地方の持続的な産業育成と雇用確保につながり、地方創生の実現に大いに寄与することが期待されます。

その利用範囲は公共建築物、商業施設等と幅広く、積極的な活用に向け、関係省庁が連携し政府一体となった取組を進めています。その一環として、各種イベントにおける普及啓発に御協力いただく「CLT広報大使」を委嘱することといたしました。

委嘱状の交付



にっぽん

CLT広報大使:野中葵さん(2017ミス日本みどりの女神)のコメント

本日は、「CLT広報大使」に任命していただき、光栄に思います。ありがとうございます。私は「みどりの女神」として任命していただいてから、様々なイベントや現場へ訪問することを通じて、日本の森林の現状や、林業の方々からお話を伺う機会に恵まれました。森林大国である日本の木々は、積極的に使う時代にきています。そして国産の木材としてたくさん使ってもらうために、多くの方々が一生涯懸命に働いてくださっています。

高層ビルやマンションなど、これまで木材が使われてこなかった建物にも、CLTによって木材を積極的に利用することができます。CLTがこうした新しい需要を生み出し、国産材の期待の星としてもっともっと注目されることで、私たちの暮らしの中に、木のある暮らしが広がっていくんだと思います。そして、CLTを積極的に使えば、国内の森林の手入れや間伐が進み、豊かな森林と地方の方々が増えると思います。働く場所が増えれば、山村の活性化にもつながり、地方から日本が盛り上げることにつながります。ですので、CLTによって地方から日本が輝いていくと期待しております。

私も微力ながら「広報大使」として、CLTの魅力や価値を広げていき、地方や都市がもっと元気になっていくように努めていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

